



Nomura Research Institute Group

2022年5月10日

NRI デジタル株式会社

NRI デジタルが資生堂のデジタルサービス

「パーソナルビューティープラン」の構築をトータルに支援

～店頭での体験を Web で振り返る OMO を実現～

NRI デジタル株式会社（以下「NRI デジタル」）は、資生堂ジャパン株式会社（以下「資生堂」）が2月14日に開始したデジタルサービス「パーソナルビューティープラン（以下「PBP」）」の構築を支援しました。PBP は、資生堂がビューティーコンサルタント（以下、「BC」）を派遣する全国の化粧品専門店・デパート・GMS（General Merchandise Store：総合スーパー）・ドラッグストアの来店者が、店頭での美容体験を、Web から振り返ることができるサービスです。

■ サービス要件検討～デザイン～アプリ・システム構築をトータルに支援

PBP は、BC が店頭のタブレットに記録した対応時の美容体験（肌状態に合った効果的なお手入れ方法、手書きによるメイク方法など）の情報を QR コードで発行し、その場で来店者がスマートフォンで読み取り、以降いつでも Web で参照できる、OMO（Online Merges with Offline：オンラインとオフラインの融合）を実現するサービスです。NRI デジタルは、PBP のサービス要件の検討から参画し、サービスコンセプト立案からデザイン・システムの構築（各種店頭アプリと接続し美容体験を記録するタブレットアプリ、体験を来店者がいつでも・どこでも振り返ることのできる Web 画面、また店頭での各種体験データを蓄積するサーバ）までを資生堂と一緒に進捗を推進しました。

NRI デジタルはこれまでに、資生堂の総合美容サイト「watashi+」、ブランド SHISEIDO の旗艦店「SHISEIDO GLOBAL FLAGSHIP STORE」などのビジネス検討からシステム構築に至るプロセスを支援した実績があります。こうした知見を活かしながら、コンサルタントとエンジニアが一体となり、ローンチに至るまでの工程をトータルに支援しました。

サーバ構築においては、NRI デジタルのサービス「API Atelier」を導入し、WebAPI サービスおよびその運用環境をスピーディーかつ低コストで構築しました。

アプリ開発では NRI デジタルのアプリ開発プラットフォームを利用し、早期にプロトタイプ作成を実現し、UI/UX およびシステムの改善を繰り返しました。

いずれもテスト自動化・CI/CD（Continuous Integration/Continuous Delivery：継続的インテグレーション/継続的デリバリー）を組み込んでいるため、スピードと品質担保の両立が可能となり、ビジネスニーズのシステム化・実現を素早く進めることができました。

NRI デジタルは今後も、企業の OMO 設計と実行を、システムインテグレーションや自社サービス導入によって包括的に支援していきます。

【お知らせに関するお問い合わせ先】

NRI デジタル株式会社 津田、畔柳、中島、菱沼

E-mail：sid-dbp-nri@nri.co.jp

【ご参考】

- 「API Atelier」

AWS のサーバレスサービス群をフルに活用して、API システムを素早く低コストで構築する、NRI デジタル独自のサービスです。API の利用方法や単位、データ構造などを適切に要件定義・設計することで、高い効果を上げることができます。お客さまのビジネスにおいて、API を活用してどのように価値を生み出していくのか、といった検討・構想段階からご支援できます。

詳細は、<https://www.nri-digital.jp/news/20210921-6166/> をご覧ください。